

準決勝 第1試合

日時 2014年2月23日(土曜日)
試合会場 フクダ電子スクエア
気象状況 天候: 曇り ピッチ状況: 人工芝
キックオフ 9時15分

対戦チーム	JACPA千葉FC Y	JSC CHIBA AQUA
-------	-------------	----------------

試合結果

0	0	前半	0	0	
	0		後半		0
	4		(PK)		3

戦評

肌寒い曇り空の中、準決勝第1試合、JACPA千葉対JSCAQUAとの決勝戦をかけた試合がAQUAのキックオフで始まった。JACPA千葉は、6番浦田君・10番嶋田君を中心に両サイドを広く使い攻め上がりチャンスがうかがう。一方のJSCAQUAは堅い守備陣から10番梅田君・9番庄司君のスピードを生かしたカウンターでJACPAゴールを目指す試合となった。立ち上がり有利に進めたのがJACPA千葉。サイドからタイミングよく飛び出しチャンス演出。前半3分、5分と続けてコーナーキックを奪うが得点に至らず、逆にこぼれ球を先に触ったAQUAが10番梅田君が自陣からJACPAゴールまでスピードに乗ったカウンターを仕掛けるがこちらも得点に至らず均衡した試合が続く、前半10分JACPAの攻撃、絶妙なスルーパスでゴールに迫るが惜しくもオフサイドの判定。続けて前半12分、JACPAのコーナーキックからシュートもキーパー渡辺君の正面で得点には至らない。

前半18分、JACPA6番浦田君が遠目からシュート、前半19分、JACPA8番綿貫君がシュートもゴールを奪えない。徐々にJACPAがボール支配率を高めてきたが、AQUAも中盤から厳しくプレスをかけ、DF陣が体を張ってシュートを打たせず奪った後は素早いカウンター反撃するも得点を奪えず、前半は両チーム得点を奪えず終了。【0-0】

後半はAQUAもリズムを取り戻し、9番庄司君にボールを集めスピードを生かし攻め込む。一方のJACPAも前半同様、6番浦田君の豊富な運動量から10番嶋田君のリズムよい「ため」からチャンスがうかがい攻める形となる。後半立ち上がりにはJACPAのシュートも、AQUAキーパー渡辺君のファインセーブでゴールを守る。後半もJACPAが有利に進めるがAQUAの堅い守備を崩せず、AQUA反撃のフリーキックも惜しくもキーパー小倉君の正面。

後半11分、AQUAが丁寧に組立て攻めるが得点に至らない中、JACPAに最大のチャンスが訪れる。後半15分、JACPA10番嶋田君の「ため」から、相手の裏のスペースを狙った7番水島君に絶妙なパス。キーパーと1対1になりドリブルで交わしてシュートを打とうとしたところを、キーパー渡辺君が体を張って好セーブ。相手の流れを見事に止め反撃に。両チーム攻め込むも得点を奪えず、後半終了。【0-0】 勝負はPK戦となる。

AQUAの先攻で始まったPKも両チーム集中していたが、僅かの差でJACPAに勝利が転がる形となり、決勝進出。【PK4-3】

惜しくも負けてしまったAQUAの選手は、堅い守備からのカウンターの形になったが、一つ一つに目的があり狙う所、守る所をしっかりと意識しながら丁寧にプレーしている姿勢は、今後の活躍も期待できる事と思います。

準決勝 第2試合

日時 2014年2月23日(土曜日)
試合会場 フクダ電子スクエア
気象状況 天候: 曇り ピッチ状況: 人工芝
キックオフ 10時15分

対戦チーム

Wings U-12

JSC CHIBA

試合結果

2	1	前半	1	後半	3	4
	1		(PK)			

戦評

第1試合の興奮が冷めない中、準決勝第2試合がWingsのキックオフで始まった。
狭いスペースを細かく早いパス回しとドリブルで相手の裏を狙うWingsに対して、ドリブル中心に攻めあがるJSC。
試合が動いたのは前半3分、JSC11番大野君のシュートのこぼれ球に素早く反応した15番岩瀬君が押し込み先制。【0-1】
先制の勢いで追加点を狙いこくJSC。前半6分、11番大野君から10番桜川君に渡ったシュートは大きく外れる。
JSC7番田村君・11番大野君がリズム良くドリブルで運ぶ中、Wings55番前藤君・58番福岡君を中心に抑えチャンスをうかがう。
先制され早い時間に同点に追いつきたいWings。前半13分、40番西川君が狭いスペースにドリブルで侵入し、55番前藤君が裏に抜け出し相手を引きつけた瞬間、58番福岡君がサイドのスペースに動き出し、40番西川君がタイミング良く58番福岡君にスルーパス。フリーの福岡君は落ち着いて、キーパーの逆サイドにシュート。同点となる。【1-1】
両チーム追加点が欲しい時間帯にWingsのフリーキックは、キーパー木内君の正面、JSC桜川君のシュートは枠を外れ得点が奪えないまま前半が終了。【1-1】

後半も前半同様の攻防となるが立ち上がり2分、JSC11番大野君の遠目からのフリーキックは壁に当たりチャンスを逃す。
続いて後半4分JSCのコーナーキック。ヘディングのこぼれ球を再び15番岩瀬君が押し込み追加点。【0-1】
更に引き離したいJSCは後半10分、11番大野君からサイドのスペースに走りこんだ3番塩見君がシュートも惜しくも得点ならず。
後半12分、JSC10番桜川君のパワフルなドリブルからシュートも得点ならず。
更にJSC、7番田村君の巧みなドリブルから徐々にペースを握り始め、後半14分JSC、コーナーキックから10番桜川君が長身を生かしヘディングシュートで追加点。【0-2】
点差を離されたくないWings、攻めの枚数を増やし反撃に出る。後半18分55番福岡君が巧みなドリブルからシュートもキーパー正面。カウンターを狙ったJSC、早いドリブルから11番大野君がシュートし追加点。【0-3】
最後の最後まで諦めないWings、後半19分リズム良い攻め上がりから58番福岡君のシュートが決まり2点差。【1-3】
点差を縮めたいが無情にも試合終了。JSCが決勝進出を決める。 【2-4】

惜しくも負けてしまったWingsの選手は、ドリブル・パスを状況に応じ使い分け、動きながらのボールコントロールも優れていました。中学(ジュニアユース)で更に技術を上げて、より高みを目指して欲しいです。

決勝戦

日時 2014年2月23日(土曜日)
試合会場 フクダ電子スクエア
気象状況 天候: 晴れのち曇り ピッチ状況: 人工芝
キックオフ 11時45分

対戦チーム

JACPA千葉FC Y

JSC CHIBA

試合結果

1	0	前 半 後 半 延長・前 延長・後 (PK)	0	2
	1		2	

戦 評

小学生最後の公式戦、千葉市小学生大会の決勝は、花見川区JACPA千葉と中央区JSC CHIBAの対戦となりました。JSCのキックオフで始まり、準決勝同様ドリブル中心に相手ゴールにせまるスタイルは変わらず、前へ前へと突破を図る。一方のJACPAも、パスと動き出しでサイドのスペースを有効に使い、ピッチ全体を使い得点を狙いに攻め込む。立ち上がりJACPAが続けてシュートを打つも、ゴールをとらえることが出来ず。対するJSCは前半5分11番大野君がパスカットからドリブル突破し、シュートを打つも惜しくも得点ならず。前半9分JACPAのチャンス。10番嶋田君が独特のリズムからシュートを打つも惜しくも得点ならず。続いて前半12分、JACPA9番金丸君がキーパー渡辺君と1対1になるが渡辺君が好セーブ、流れを止めた。前半13分、JSCのフリーキック。ゴールから35m、10番桜川君のシュートは惜しくもバーを越えて得点ならず。両チーム攻守の切替えが早くスピード感があり、個人技で攻め込むJSCに対し、スペースを有効に使うJACPAの一進一退の展開が続くが前半は得点が動くことなく終了【0-0】

後半開始早々JSCがドリブルで攻め込む。準決勝での疲れからかJACPAのプレスが弱くなった一瞬のスキにJSC11番大野君のロングシュートがゴールネットを揺らし先制。【0-1】先制の喜びで湧き上がるJSCイレブンに対し同点に追いつきたく攻め込むJACPA。後半4分相手ゴール前でDFからボールを奪い、角度のないところから7番水島君がシュート。【1-1】追加点を奪い試合を優位に進めたい両チーム。JSC、3番塩見君、7番田村君、11番大野君、15番岩瀬君を中心に積極的にドリブルで仕掛ける。一方のJACPA、6番浦田君、10番嶋田君を中心に5番鈴木君、8番綿貫君、9番金丸君が動き出しチャンスを演出。後半8分、JSC3番塩見君の速いドリブルから10番桜川君がシュートもキーパー正面。後半10分、JACPA約35mの距離あるフリーキックもキーパー正面と両チーム得点ならず。後半18分、JACPAの中盤に疲れが見えてきたところ、JSC3番塩見君が相手ボールを奪い、そのままドリブルからシュート。追加点を奪う。【1-2】同点に追いつきたいJACPA。必至に攻め込むが無情にも試合終了の笛。結果JSCの優勝となる。【1-2】

負けたJACPA。チーム全体での狙いが統一していて攻守の切替えも早く、広い視野もあり伸び伸びとプレーしていました。勝ったJSC。「運ぶ」という個の技術には目をみはるものがあり、今後「つなぐ」技術をより習得すれば次世代での活躍も十分期待できる選手達が揃っている印象を受けた。ベスト4に残った選手の今後、中学の部活、クラブチーム、進む先は違うが更なる技術の向上に期待しています。